

UVC カメラ用サンプルコード説明文書

オムロン センテック株式会社

本サンプルは、オムロンセンテック製 UVC 対応カメラ（STC-S133UVC）を接続、使用、動画及び BMP 静止画保存などの機能を示すサンプルコードとなります。本サンプルは DirectShow ベースの為、正しくビルドするには Windows SDK for Windows10 などの開発パッケージをインストールする必要があります。開発環境の設定が必要となりますので、詳細は「UVC カメラ用サンプルコード設定注意事項」を参照して下さい。

基本構成紹介

本サンプルは、DirectShow ベースで構成したサンプルです。

本サンプルは、プレビューが始まる時に自動的に静止画保存用のフィルタを設定してレンダー（構成）します。また、動画保存開始時、動画保存用のフィルタを設定してレンダーを行います。

DirectShow の関連情報について、以下のリンクを参照して下さい：

日本語

<https://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/cc353899.aspx>

英語

[https://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/windows/desktop/dd407269\(v=vs.85\).aspx](https://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/windows/desktop/dd407269(v=vs.85).aspx)

サンプル構成

本サンプルは、以下のファイルで構成されています：

CameraFunctions.h/.cpp

DirectShow で作成したカメラ制御機能

StUVCViewer.h/.cpp

Win32 API ベースの GUI プログラム

BMPWriter.h

静止画（BMP）保存機能

qedit.h

静止画保存用 SampleGrabber クラス用のヘッダファイル

（旧 DirectShow SDK パッケージより）

stdafx.h/resource.h/targetver.h/StUVCViewer.rc など

プログラム対しての関連ヘッダやリソースファイル

動画、静止画ファイル保存

デフォルトのファイル名及び保存パスは以下となります：

動画デフォルト保存パス及びファイル名：[現ユーザーのマイ ピクチャフォルダ]¥UVC_Capture.avi

（ご使用している環境は **Microsoft MPEG-2 Video Encoder** が使えると、保存する動画のフォーマット及びファイルタイプは自動的に **mpg** に切り替えます）

静止画（BMP）デフォルト保存パス及びファイル名：

[現ユーザーのマイ ピクチャフォルダ]¥UVCViewerSnap%d.bmp

ファイル名の中の「%d」は、保存回数に応じて増加していきます。ファイル名の設定時及びプログラム起動時に保存回数がリセットされます。既存ファイル名で再度静止画保存すると既存ファイルが上書きされますのでご注意ください。実際の保存フォルダは、メニューの「Capture」→「Set Video File Path」及び「Capture」→「Set Snap File Path」で確認することが出来ます。

注意事項

サンプルコードの構成及び **DirectShow** の機能により以下の制限があります：

- プレビュー時、フレームレートの変更はできません。
フレームレートを変更する場合は、プレビューを停止して下さい。
- Video Path と BMP Path には入力ミスに対しての確認機能はありません。
- Video ファイルのサイズ制限機能はありません。
- 動画保存のパス及びファイル名が正しく設定されていない、或はアクセス権限がないフォルダを設定する場合、動画保存の初期化が出来なくなり、画像が取れなくなることがあります。